

令和 年 月 日
受付印
さつま町長 殿

令和 8 年度 記載例
償却資産申告書（償却資産課税台帳）

8~14 各項目について、該当する方を○で囲んでください。

※ 所有者コード

事業種目を具体的に記載してください。

所 有 者	(ふりがな) 住 所 1 〔又は納税通知書の送付先〕 さつまちょうみやのじょうやち さつま町宮之城屋地1565番地2 (電話 53-1111)	〒 895-1803
	(ふりがな) 氏 名 2 〔法人にあってはその名称及び代表者の氏名〕 かぶしきがいしゃ こうおつこうぎょう 株式会社 甲乙工業 代表取締役 甲乙太郎 (屋号)	

3 個人番号又は法人番号	* * * * * * * * * *	8 短縮耐用年数の承認	有 · <input type="radio"/>
4 事業種目 (資本金等の額)	金属製品製造業 (20000000 円)		
5 事業開始年月	平成 5 年 4 月		
6 この申告に応答する者の係及び氏名	経理課 甲乙 次郎 (電話 53-1111)		
7 税理士等の氏名	薩摩 太郎 (電話 35-1111)		
15 町内における事業所等資産の所在地	① さつま町宮之城屋地1565-2 ② さつま町虎居 1-1		
事業所の資産の所在地を記入してください。2ヶ所以上の資産所在地がある場合には、それぞれの所在地を記入してください。			
16 借用資産	貸主の名称等 サツマリース株式会社		
(有・無)	借用(リース)資産の有無について、該当する方を○で囲んでください。借用資産がある場合には、貸主の名称等を記載してください。		
17 事業所用家屋の所有区分	自己所有 · 借家		
18 備考 (添付書類等)			

資産の種類	取 得 価 額											
	前年前に取得したもの(イ)			前年中に減少したもの(ロ)			前年中に取得したもの(ハ)			計(イ+ロ+ハ)(ニ)		
	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円
1 構築物		7	835	000						7	835	000
2 機械及び機械		19	734	000		2	500	000		3	250	000
3 船舶	前年前に取得したもの(イ) 昨年までの申告に基づき、取得額を印字しています。			前年中に減少したもの(ロ) (イ)のうち前年中に減少した資産の取得額を記載してください。			前年中に取得したもの(ハ) 今回新たに申告いただく資産の取得価額を記載してください。 ※申告もれや移動により受け入れた資産については(イ)ではなく(ハ)に記載してください。					20 484 000
4 航空機												
5 車両及び運搬具												
6 工具、器具及び備品		1	560	000		950	000			569	700	1 179 700
7 合計		29	129	000		3 450	000			3 819	700	29 498 700

	資産の種類		評 価 額 (ホ)		※ 決 定 価 格 (ヘ)		※ 課 税 標 準 額 (ト)			
	1 構築物	2 機械及び機械	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円
3 船舶										
4 航空機										
5 車両及び運搬具										
6 工具、器具及び備品										
7 合計										

※解散、廃業、組織変更、住所変更等がある場合には記載ください。

例) 令和7年4月廃業

令和7年4月1日〇〇会社と合併し、□〇会社へ

令和7年9月株式会社△△△へ社名変更

償却資産なし

該当資産なし

令和 8 年度

申告年度を記載してください

種類別明細書（増加資産・全資産用）

※ 所有者コード

記載する必要はありません

所 有 者 名

枚のうち

株式会社 甲乙工業

枚 目

行番号	資産の種類	資産コード	資産の名称等	数量	取得年月			取得価額	耐用年数	※減価償却率	価額	※課税標準の特例	課税標準額	増加事由	摘要								
					年号	年	月																
01	2	は記載する必要があります	スライス盤	1	5	5	3	十億 百万 千 円 3,250,000	9		十億 百万 千 円		十億 百万 千 円	① 2 ③ 4									
02	6		看板	1	5	5	3	457,000	10		記載する必要はありません			① 2 ③ 4									
03	6		空調機	1	5	5	4	112,700	6					① 2 ③ 4									
04														① 2 ③ 4									
05	【資産の種類】			【取得年月】			【耐用年数】			【増加事由】													
06	1:構築物			資産の取得年月日を記入してください。ただし、1月1日に取得した場合は、その前年の12月を取得年月としてください。			「減価償却資産の耐用年数等に関する省令」(耐用年数省令)の別表第1、第2、第5及び第6に掲げる耐用年数を記載してください。短縮耐用年数を適用している場合は、短縮された耐用年数を記入してください。(耐用年数の短縮承認通知書)			【備考】													
07	2:機械及び装置			年号については、明治→1、大正→2、昭和→3、平成→4、令和→5とし、それぞれの年号に対する数字を記載してください。																			
08	3:船舶																						
09	4:航空機																						
10	5:車両及び運搬具																						
11	6:工具、器具及び備品																						
12				【取得価額】			【増加事由】																
13				資産を取得するために支出した金額(付帯費用を含みます。)を記載してください。なお、圧縮記帳は、固定資産評価上、認められていませんので、圧縮記帳額を含めた取得価額を記載してください。			資産を取得した事由について、該当する番号を○で囲んでください。																
14							1:新品取得 2:中古品取得 3:移動による受け入れ 4:その他																
15							【備考】			当該資産について、次のような事項がある場合は、記入してください。													
16							・課税標準額の特例の適用がある資産については、その旨の表示と適用条項(例:特349の3①)																
17							・他の市町村からの移動等により受け入れた資産については、移動の年月																
18							・耐用年数の短縮を適用している資産については、その旨を表示(例:短縮)																
19							・中古資産の見積耐用年数を適用している資産については、その旨を表示(例:中古)																
20							・増加償却を行っている資産については、その旨の表示(例:増加)																
							・その他、当該資産の価格の決定にあたって必要な事項																
							小 計			3,819,700													

注意：「増加事由」の欄は、1 新品取得、2 中古品取得、3 移動による受入れ、4 その他のいずれかに○印をつけてください。

令和8年度

✓ 申告年度を記載してください。

* 所有者コード	※記載する必要はありません。
----------	----------------

種類別明細書(減少資産用)

所有者名

枚のうち

株式会社甲乙工業

枚目

行番号	資産の種類	抹消コード	資産の名称等	数量	取得年月	取得価額	耐用年数	申告年度	減少の事由及び区分		摘要
									1 売却	2 滅失	
01	2	記載する必要はありません	スライス盤	1	3 60 7	2,500,000	10年	1	1・2・3・4	1・2	廃棄
02	6		エアコン	1	4 16 4	300,000	10年	1	1・2・3・4	1・2	廃棄
03	6		カラーコピー機	1	4 19 4	650,000	10年	1	1・2・3・4	1・2	廃棄
04									1・2・3・4	1・2	
05									1・2・3・4	1・2	
06									1・2・3・4	1・2	
07									1・2・3・4	1・2	
08	【資産の種類】			【取得年月】							
09	1:構築物			年号については、明治→1、大正→2、昭和→3、平成→4、令和→5とし、それぞれの年号に対する数字を記載してください。							
10	2:機械及び装置										
11	3:船舶										
12	4:航空機										
13	5:車両及び運搬具										
14	6:工具、器具及び備品										
15											
16									1・2・3・4	1・2	
17									1・2・3・4	1・2	
18									1・2・3・4	1・2	
19									1・2・3・4	1・2	
20									1・2・3・4	1・2	
			小計	3		3,450,000					

注意 「取得年月の年号」の欄は、大正は2、昭和は3、平成は4、令和は5を記入してください。